事業番号　302

平成23年行政事業レビューシート　（外務省）

事業名	RCA健康分野事業会合（準備会合）関係経費	担当部局庁	軍縮不拡散・科学部	作成責任者
事業開始・終了(予定)年度	平成17年度開始	担当課室	国際原子力協力室	室長　羽鳥　隆
会計区分	一般会計	施策名	Ⅱ-3 原子力の平和的利用及び科学技術分野での国際協力	
根拠法令（具体的な条項も記載）	外務省設置法第4条第3項	関係する計画、通知等	―	

事業の目的（目指す姿を簡潔に。3行程度以内）

現在、我が国は「原子力科学技術に関する研究、開発及び訓練のための地域協力協定（RCA:1972年発効）」の医療・健康分野の活動を重視しており、同分野でのリードカントリーを担っている。その役割を円滑に実施できるよう、国内において準備会合を開催し、医療・健康分野におけるRCAの活動に関する調整を行う。

事業概要（5行程度以内。別添可）

RCAは、原子力の平和利用の促進に係るIAEAの活動の一環として、アジア・太平洋地域のIAEA加盟の発展途上国を対象として、医療・健康、工業等の8つの分野における技術協力事業（セミナー、トレーニング・コースの開催等）を実施している。我が国はアジア・太平洋地域の先進国として、またIAEA理事会指定理事国として、RCAに基づく活動に資金的及び技術的な貢献を行うことが強く期待されている中、 リードカントリーとして、医療・健康分野事業における諸議題について、専門家の協力を得て議論を行うための「RCA国内対応委員会」を開催する。

実施方法　□直接実施　■業務委託等　□補助　□貸付　□その他

予算額・執行額（単位:百万円）

		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求
予算の状況	当初予算	2	1	1	0.9	0.8
	補正予算	－	－	－	－	
	繰越し等	－	－	－	－	
	計	2	1	1	0.9	0.8
執行額		1	1	0.7		
執行率（%）		63.3%	69.5%	56.8%		

成果目標及び成果実績（アウトカム）

成果指標		単位	20年度	21年度	22年度	目標値（　年度）
RCA関連の主な会合は、1年に2回（総会、政府代表者会合）行われており、国際原子力協力室長が政府代表者として出席している。RCA国内委員会においては、政府代表者は、RCAプロジェクトが円滑に実施されるよう、国内の専門家から、プロジェクトの実施状況等を聴取する。それを踏まえ、政府代表者は、総会等における対処方針を策定し、右会合に参加する。	成果実績	回	2	2	2	2
	達成度	%	100	100	100	

活動指標及び活動実績（アウトプット）

活動指標		単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
RCA国内対応委員会を年間3回または4回開催する。	活動実績（当初見込み）	回	4	3	3 （3）	― （4）

単位当たりコスト　231,522（円／1回　）

算出根拠　3回のRCA国内対応委員会の総経費(694,568円)÷開催回数（3回）

平成23・24年度予算内訳（単位：千円）

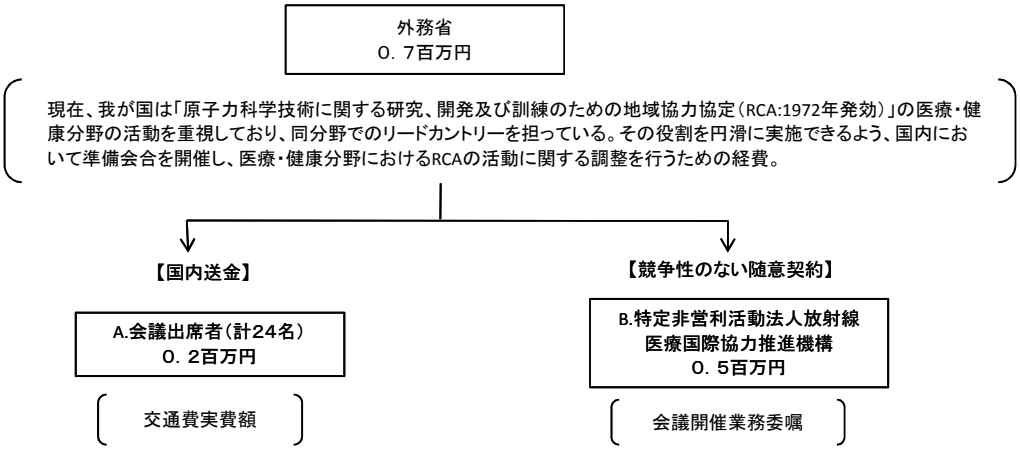
費　目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由
会議開催業務委嘱	844	823	
職員旅費	13	13	
委員等旅費	12	12	
計	869	848	

事業所管部局による点検			
	評 価	項　　目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、費目・使途	－	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	－	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか	
	－	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	昨年度まで，予算執行率が50%～70%台であることから，平成24年度は予算要求を見直した。		

予算監視・効率化チームの所見	
一部改善	単価見直し等による減

上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点（概算要求における反映状況等）
縮減（単価見直し等による減）

補記　（過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載）

資金の流れ （資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する）（単位：百万円）	※平成22年度実績を記入 

費目・使途
（「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載）

A.			E.		
費 目	使 途	金 額（百万円）	費 目	使 途	金 額（百万円）
計		0	計		0

B.			F.		
費 目	使 途	金 額（百万円）	費 目	使 途	金 額（百万円）
計		0	計		0

C.			G.		
費 目	使 途	金 額（百万円）	費 目	使 途	金 額（百万円）
計		0	計		0

D.			H.		
費 目	使 途	金 額（百万円）	費 目	使 途	金 額（百万円）
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 （百万円）	入札者数	落札率
1	個人A	国内準備会合出席交通費	0.03	－	－
2	個人B	国内準備会合出席交通費（3回出席）	0.03	－	－
3	個人C	国内準備会合出席交通費(2回出席）	0.03	－	－
4	個人D	国内準備会合出席交通費（3回出席）	0.02	－	－
5	個人E	国内準備会合出席交通費(2回出席）	0.02	－	－
6	個人F	国内準備会合出席交通費(2回出席）	0.02	－	－
7	個人G	国内準備会合出席交通費	0.01	－	－
8	個人H	国内準備会合出席交通費	0.01	－	－
9	個人I	国内準備会合出席交通費	0.01	－	－
10	個人J	国内準備会合出席交通費	0.01	－	－

B.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 （百万円）	入札者数	落札率
1	特定非営利活動法人放射線医療国際協力推進機構	会議開催業務委嘱	0.5	－	－
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					